

事業所名 上越市こども発達支援センター（児童発達支援）

公表日 2026年3月27日

利用児童数

2025年11月30日現在

回収数

52人（回収率 80%）

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	50	2			・広すぎると気が散るので、丁度よい。 ・親子支援では広いスペースが必要だと思う。 ・活動内容によって部屋を変えているのびのびできている。	お子さんが集中して取り組めるよう、活動内容に合わせ、活動する部屋を工夫しています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	50	1		1	手厚いと思う。	当事業所では、法令等に沿って適切な職員を配置しています。今後も丁寧な説明と情報提供に努め、安心して利用していただけるよう、取組を継続していきます。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境（※1）になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	52				課題に集中できるよう工夫されている。	お子さんが集中して取り組めるよう、活動内容に合わせ、パーティションで仕切るなど、引き続き環境構成等を工夫してまいります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	50	1		未回答 1		1日1回、室内の清掃と遊具の消毒を行っています。また、こども一人ひとりが安心して活動が出来るよう、特性に配慮した環境作りを心掛けています。
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	48	3		未回答 1		こどもの発達や特性等を理解し、その子にあった支援が行えるよう、多職種でのケース検討や専門研修などを通じ、職員一人ひとりの専門性を高める取り組みを継続し、サービスの維持向上に努めます。
	6 こども発達支援センターが公表している支援プログラム（※2）は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	49	2		未回答 1		児童発達支援プログラムについて、丁寧な説明を心掛けるとともに、プログラムに沿った支援内容であると受け止めてもらえるよう、日々の取り組みを継続していきます。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）（※3）が作成されていると思いますか。	51			未回答 1		
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	52			未回答 1		
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	50	1		未回答 1		児童発達支援計画に沿って、個別支援計画書を作成し、支援を実施しています。
	10 活動プログラム（※4）が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	48	3		未回答 1		お子さんの発達、成長に合わせ、個別支援計画書を作成しています。活動後は丁寧な説明を心掛けます。
	11 保育園や認定こども園、幼稚園との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	44	2	3	1 未回答 2		センターでの児童発達支援は、保育園等での生活を基本にしなが、月2回お子さんと保護者が来所して、お子さんの発達支援を提供しています。センターでは、この取り出しの支援が日常的な子どもの育ちに繋がるよう、園訪問等による園との連携を心掛けています。
12 こども発達支援センターを利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	51				未回答 1		

保護者への説明等	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	50	1		未回答 1	当事業所では、年度当初に「児童発達支援計画」を作成し、半期ごとの振り返りの都度、保護者の皆様に内容を丁寧に説明しています。今後も、出来るだけ分かりやすい言葉でお伝え出来るように努めてまいります。	
	14	家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング ※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	40	3	2	6 未回答 1	今年度は、親子支援を利用している保護者や、吃音のあるお子さんの保護者を対象とした「お話し会」を開催したほか、センターを利用する全ての保護者を対象に、新たに「子育て応援講座」を開催し、発達等に悩みを抱える家族が相互に交流できる機会の確保に取り組みました。しかしながら、依然として、家族が参加できる機会は限定的であり、課題であると認識しています。 引き続き、職員間で兄弟を含む家族支援の重要性について一層理解を深めるとともに、必要な支援に向けた検討を行い、具体的な取組へとつなげていきたいと考えています。 皆様のご意見・ご要望を、お気軽に担当までお聞かせください。	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	51	1			こどもの様子をその都度話してくれるので理解できている。	今後も、お子さんの健康や発達の状況について丁寧に発信してまいります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	51	1				毎回の発達支援後の振り返り時に、子育てに関する相談等をお聞きしています。児童発達支援の時間内で対応できない場合は、個別に時間を作って対応させていただきます。
	17	職員から共感的に支援をされていると思いますか。	51	1				お子さんや保護者の気持ちに寄り添い支援を継続していきます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされていますか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	29	9	1	13	・保護者同士の交流があるといういろいろな話が聞けるのが良いと思う。 ・機会が増えると参加しやすい。 ・兄弟姉妹がいないので分からない。 ・兄弟姉妹の対応についても保護者同士の交流ができるとよい。 ・きょうだい向けのイベントとは何か。	今年度は、親子支援を利用している保護者や、吃音のあるお子さんの保護者を対象とした「お話し会」を開催したほか、センターを利用する全ての保護者を対象に、新たに「子育て応援講座」を開催し、発達等に悩みを抱える家族が相互に交流できる機会の確保に取り組みました。しかしながら、依然として、家族が参加できる機会は限定的であり、課題であると認識しています。 引き続き、職員間で兄弟を含む家族支援の重要性について一層理解を深めるとともに、必要な支援に向けた検討を行い、具体的な取組へとつなげていきたいと考えています。 皆様のご意見・ご要望を、お気軽に担当までお聞かせください。
	19	家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	50	1		1		子育て等に関するご相談がある場合は、お気軽に職員にお伝えください。児童発達支援の時間内で対応できない場合は、個別に時間を作って対応させていただきます。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	51	1				絵カードやスケジュールボード等の視覚支援教材を使用し、意思の疎通や情報伝達を心掛けています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	39	3	1	9	あるかどうかを知らない。	子育て応援講座通信を年2回(11月、1月)発行していますが、十分に周知されていない状況が見られるため、発行方法などを見直し、情報が行き届くよう改善してまいります。また、事業所評価の結果は、掲示板及び市ホームページに加え、個別にも丁寧に説明してまいります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	52					

非常時等の対応	23	こども発達支援センターでは、事故防止マニュアル及び事故対応マニュアル、災害発生時における行動マニュアル・不審者侵入時におけるマニュアル、感染症対策マニュアル等を策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	45	1		5 未回答 1		児童発達支援契約時に緊急時の対応等の説明を行っています。引き続き、丁寧な説明を心掛けます。
	24	こども発達支援センターでは、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	46	1		5		事業所として、定期的に避難訓練を行っているため、避難経路等機会を捉えて説明してまいります。
	25	こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	52					
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、こども発達支援センターから速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	46			5 未回答 1	・事案がないので分からない。 ・事故はなかった。	事故や怪我のないよう、日々のヒヤリハットの振り返りを行い、職員間で共有するとともに、万が一事故や怪我が起きた場合の対応について話し合い、いざという時に適切に動けるよう、職員の意識の統一を図ってまいります。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	51			未回答 1		今後もお子さんに合った活動プログラムを設定し、安心して楽しく取り組めるよう支援していきます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	49			2 未回答 1	こどもがどう思っているか分からない。	今後もお子さんに合った活動プログラムを設定し、安心して楽しく取り組めるよう支援していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	49	2		未回答 1	こどもの様子をその都度話してくれるので理解できている。	活動内容や支援方針について保護者と共有し、園や他の事業所など、地域全体で支援できるよう工夫してまいります。